

『ウルトラマンなめんじゃねーぞ』

そう吉岡毅志さんに言われたのは・・・、
僕が偏見や劣等感や嫉妬で固まっていたころのことです。

その真意を知ることになる日が来るとは思っていませんでした。

ぼくがウルトラの世界に飛び込むことになった日、
真っ先に吉岡さんに報告に行ったんです。

『おめでとう！！

尊哉が同じ列に並んでくれて嬉しいよ』と伝えられました。



ウルトラマンガイアは放送開始20年。

20年って、ぼくがレッドカーペットに向かおうなんて思ってもいなかった頃。
俳優をやるなんて想像もしていなかった頃。

そんな自分を今先輩が『思いっきり楽しめ』と背中を押してくれます。

高野八誠さんは『面白いことやろうよ、おれ尊哉の面白いところ知ってるから』といつも笑っていてくれます。

先輩達が紡いで来た歴史に乗ってしまった責任を、ヒシヒシと感じます。

だからどこまでも高く、遠くへ！

『関係ない！行きたいところへ行け！』心強い言葉を受け取って、大きな翼を得たようです。

頭は上がるし、言いたいことも言わせてくれる先輩の元、見たこともない景色へ向けて飛んでみたいと思っています。

日本人ならほぼ誰でも知っているだろう国民的ヒーローの「ウルトラマン」。

その放送開始50周年にあたる“ウルトラマンオーブ”という作品に出演し、
その作品で夢への道を照らしてもらっている。

ウルトラの世界を担う一端になれたことは僕の誇りです。

演じた「ジャグラスジャグラー」という存在は唯一無二のアンチヒーロー、
一生抱いて生きて行く、最高の存在です！

ウルトラマンオーブ中に出てくるセリフ、『今、戦わないとさ、2度と夜明けなんて来ないんだよ』
という言葉がオーブを演出された田口清隆監督から頂きました。
折角進むなら、切り拓いて景色を見に行ってみたいと思います。
挑んだ結果自分の人生がどう変わるのか、それを楽しみたいと思うんです。

どうぞ、＜アカデミー賞話題賞＜作品部門/俳優部門＞の存在を知り、よかったら映画を見た方は3
月公開カテゴリーにある『劇場版ウルトラマンオーブ』と、俳優「青柳尊哉」への投票をお願いします。

なんだか面白そうな事やってるかと、応援して頂けたら嬉しいです。

2018年2月1日

青柳尊哉